

さくっと！ /
サーバー便り

HPE 公式オンラインストア (HPE DirectPlus) からのおすすめ情報と
今気になる話題を毎月お届け

2023年2月号



今月のおすすめ情報

Windows Server 2012/2012 R2 移行ガイド

Microsoft Windows Server 2012/2012 R2 の延長サポートが、2023年10月10日に終了します。それらをサポートしている HPE サーバーは、現在提供している製品から3~4世代前のものになります。

HPE DirectPlus の特設ページにて、旧世代サーバーと最新サーバーの違いを以下6つの点で比較しています。これらの違いを考慮した上で移行するサーバーを選定することで、コスト削減や運用工数の削減、SDGs 対応などにもつながります。



性能



仕様



サポート OS



セキュリティ



管理機能



サステナビリティ

URL : hpe.com/jp/ws2012

動画で実機体験！サーバー内部もご紹介！

HPE ProLiant DL380

Gen10 のユーザーガイドに沿って、実機を触りながら解説！各コンポーネントの名称から役割、取り扱い方、構成時の注意点まで分かりやすく紹介しています！

普段サーバーの実機を見る機会がなかなか無い方にもおすすめです！

第1回 ~外部コンポーネント編~



第2回 ~内部コンポーネント編~



URL : hpe.com/jp/dp-related-information

HPE ProLiant Gen11 サーバー HPE DirectPlus でも取り扱い開始！

直感的な操作性と安心安全のセキュリティ機能を提供する“一歩先行くサーバー” HPE ProLiant Generation 11 サーバーを HPE DirectPlus でも販売開始しました。順次モデル追加予定！

※HPE DirectPlus での HPE ProLiant Gen11 サーバーの出荷は 2023 年 4 月下旬以降となります。HPE DirectPlus で作成されたお見積は、販売パートナー様へお渡しください。

HPE ProLiant
DL320 Gen11



hpe.com/jp/dl320gen11

HPE ProLiant
DL360 Gen11



hpe.com/jp/dl360gen11

関連情報

HPE サーバーセキュリティ

<https://www.hpe.com/jp/ja/solutions/compute-security.html>

【メディア記事】日本のホワイトハッカー第一人者に聞く、ハードウェアのセキュリティ対策が重要な理由

<https://news.mynavi.jp/techplus/kikaku/20220719-2398536/>

iLO (Integrated Lights-Out) って何だ？ HPE のコアテクノロジー セキュリティ編

iLO は HPE 自社開発の管理プロセッサ

- ✓主要 HPE サーバーに標準搭載されている「小型コンピューター」
- ✓リモート操作はもちろん、導入から監視、最適化、セキュリティまでサーバーのライフサイクル全体をカバー
- ✓サーバー本体のCPUと独立して動作。OSが不調をきたしても、サーバーの電源が落ちていても、快適に管理・操作可能



2001年の初登場以来、自社開発にこだわり、お客様の要望を愚直に反映することで劇的に進化を続けています

他社にはないセキュリティ機能、それを実現するのは iLO

以下は iLO5 の機能になります。全ての機能を利用する場合は iLO Advanced ライセンスが必要になります。

ファームウェアの改ざんリスクに備える



ファームウェアへのサイバー攻撃は、サービスが完全に停止したまま二度と復旧することができないといった深刻な被害となります



iLO 内にファームウェアの正常性確認ロジックが組み込まれ、安全な起動、起動後の正常性検証、改ざん時の自動復旧を実現

輸送中のサーバーへの物理攻撃のリスクに備える



IPA が公開した「情報セキュリティ 10 大脅威 2022※1」では、サプライチェーンリスクが3位に位置づけられています



「サーバー構成ロック機能」により、サーバーの輸送・流通段階の不正部品混入を検知

サーバー稼働中のファームウェア改ざんを自動検知、自動復旧ができるのは HPE サーバーだけ

意図せずサーバーに搭載されたオプションパーツを検知、報告できるのは HPE サーバーだけ



サーバー廃棄時のデータ漏洩のリスクに備える



2019 年末、自治体で利用されていた HDD が不正に転売され、個人情報や行政文書が流出した事件が注目を集めました



分かりやすい GUI から操作するだけで、多忙なシステム管理者の方でもサーバーの初期化を簡単に実現

自社ネットワークへの悪意のある侵入リスクに備える



「MAC アドレス認証」では、攻撃者が MAC アドレスを偽装し、ネットワークにアクセスする場合があります



証明書ベースの認証を用いて、サーバーが「正規品」であることを確認し、MAC アドレスを偽装したデバイスでのアクセスを防止※2

ワンボタンで、搭載している全てのディスクのデータから BIOS 設定、ログまでを初期化できるのは HPE サーバーだけ

「ゼロタッチ」(人間の介在なし)で、安全なデバイスであることを証明した上で、お客様ネットワークにサーバーをつなぐことができるのは HPE サーバーだけ

iLO 5 搭載 中小規模におススメ HPE ProLiant サーバー

HPE ProLiant DL20 Gen10 Plus



HPE ProLiant ML30 Gen10 Plus



HPE サーバーラインアップはこちらから
hpe.com/jp/directplus-server

HPE ProLiant DL360 Gen10/Gen10 plus



※1 出典：独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) - 「情報セキュリティ 10 大脅威 2022」
※2 Gen10 plus から追加された機能です。一部のローエンドサーバーでは使用できません

日本ヒューレット・パカード合同会社
〒136-8711 東京都江東区大島 2-2-1

**Hewlett Packard
Enterprise**

© Copyright 2023 Hewlett Packard Enterprise Development LP

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。日本ヒューレット・パカード製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。日本ヒューレット・パカードは、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱字に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。記載事項は個別に明記された場合を除き 2023 年 2 月現在のものです。Microsoft, Windows Server, Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

a00129634jpn

お問い合わせ先